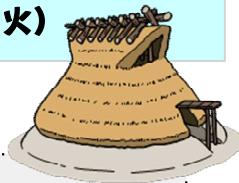




静岡市立由比北小学校 出前授業レポート



静岡県埋蔵文化財センター

令和5年7月11日(火)

「黙々と活動する時間、楽しく盛り上がる時間、『がんばれー』と応援する時間などがあり、一人ひとりが楽しめ、活躍できる活動内容で良かったです。」

静岡市立由比北小学校の6年生4人が、「古代の人の暮らしを体験しよう」で、昔の人たちがどんな生活を送っていたのかを体験する活動を通して、歴史学習への意欲を高めることを目的に、古代織物、火起こしの2つの体験を行いました。

古代織物体験



織物の原料の麻を紡ぎ麻糸にし、それを織っていくこと等古代織物について学びました。

次に、織物キットの中身を出して、縦糸に横糸を一本おきに潜らせていき、時々横糸が密になるように押さえて、少しずつ横糸を増やしていきました。細かな作業が得意な子は早く織っていましたが、苦手な子は少しずつ地道に織っていました。それでも、時間内にみんなきれいに織れて、喜んでいました。

「細かい作業で大変だったけど、昔の人の大変さがわかって良かった。」

「小さいのに時間がかかった。完成して良かった。」

「きれいに織れた。」



火起こし体験



「ロングフーフーはなかなか火がつかなかったけど、最後に火種ができて良かった。」

「ちゃんと火がついて、ワーってなりました。」

TV番組などで、火起こしを見たことはあるけど、やったことがない子どもたちが、舞hiri法での火起こしを体験しました。

初めは、弾み車が上手に回せなくて苦労しましたが、次第にコツをつかみ、弾み車を調子よく回せるようになりました。だんだん重くなって疲れてきましたが、何とか火種を

作ることができました。ロングフーフーは、難しかったようですが、全員火を起こすことができました。

「ペースを維持しなければいけなくて、大変だったけど、最後に火がついて嬉しかった。」



先生方の感想

「子どもたちに合うもので、縄文時代や弥生時代に興味をもってほしいと思っていたので、夢中になって体験していたので良かったです。黙々と活動する時間、楽しく盛り上がる時間、『がんばれー』と応援する時間などがあり、一人ひとりが楽しめ、活躍できる活動内容で良かったです。一つ一つ丁寧に教えていただきました。子どもたちの質問にもわかりやすく答えさせていただきました。とても貴重な体験をありがとうございました。これをきっかけに更に歴史に興味をもってもらえたら嬉しいし、私も歴史の楽しさを伝えていけたらいいなと思いました。」

